



難しかった「スパイラル」

冷水に浸かっている花を触ったり、直接花瓶の中に手を入れることもあり「手がすごく冷えます。綺麗な花に囲まれて楽しそうな仕事だと思っていたけれど、水仕事で大変なんです」と早くも困惑。花を店頭へ並べていく際も、花の高さや配色に気を付けて並べていると知り、驚きの連続です。

フラワーアレンジメントにも挑戦。「茎が右斜めを向くようにまとめると、花全体が中心を向く。これがアレンジの基本「スパイラル」といいます」と教わり、悪戦苦闘しながらも楽しそうにしていました。長時間花に触れていると手の体温で温まってしまうので、本当は3分以内で仕上げると聞いて「こんなに難しい技術が必要だなんて知らなかった!」と大慌て。一方で男子生徒は、お葬式で使用した花を回収へ。店内の仕事と違って、大きな器具や大きなアレンジの花を運ぶので、力がいります。男女共に、花屋の意外な仕事を発見!

thank you mail

札幌市立北白石中学校 2年 原 真生

私ははじめ、「花屋さんの仕事はラクそうだなあ」と思っていたのですが、実際にやってみると、とても大変でした。でも、みなさんも花の配達や花束作りで忙しくて大変なのに、私たちのそばについて、色々教えてくださいました。わからないことがばりだった私たちですが、みなさんのおかげで少しは手伝うことができました。また、今回のような貴重な体験をさせていただいたことだけでも感謝しているのに、お茶までいただき、私たちに優しくしてくださり本当に感謝しています。午後には作らせていただいたリースは、家に置いて飾っています。本当に楽しい一日でした。ありがとうございました。



(有) 花の紫紅堂



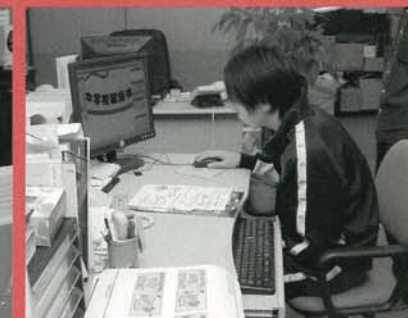
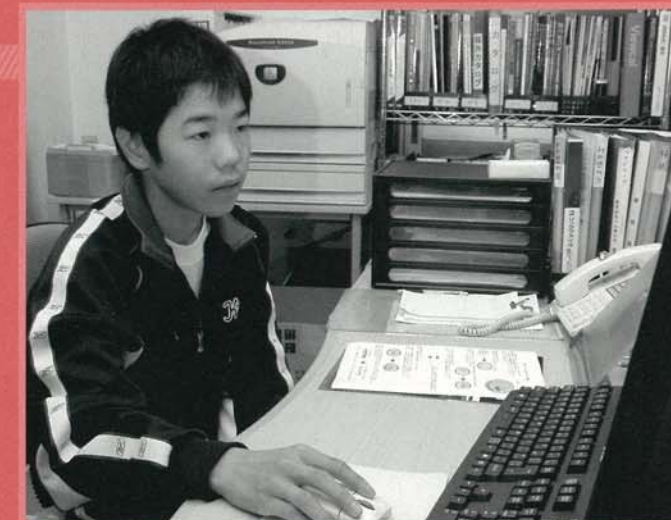
憧れのパソコン業務

ここ「テックプラン」は、主にシステム販売やラミネートに資機販売・加工をしている会社です。パソコンに興味があると話す生徒は、でっけ奉公のシールを作成します。作り方の資料を片手に「興味はあっても全く機能を知らないで、少しでも多く覚えて帰りたいです」と、わからないことはすぐに聞き、積極的な姿が見受けられます。少しずつ教わりながら、自分のペースでゆっくりと、正確に仕上げていきます。横でパソコンを素早く操作する社員さんを見て「あんなふうなスムーズにできるようになりたい」と憧れを抱く生徒や、そのスピードに唖然としている生徒も。「将来はまだ何をしたいか決めていないけど、その分いろいろなことに幅広くチャレンジして、これだ!と思うものを見つけない。今日体験してみて、パソコン関係の仕事にますます興味が出たので、これを機にパソコンを使いこなせるようになりたいです」と、目を輝かせていました。

thank you mail

札幌市立北白石中学校 2年 星川 貴大

テックプランでは、この先体験できないような作業をたくさんやらせてもらいました。楽しい作業もあり、つらい作業でもありました。僕も将来、仕事でパソコンを使うようなことがあると思うので、今回のテックプランでの仕事は、とても貴重な体験となりました。



北雄ラッキー(株) 菊水元町店



お客様第一

「実際に働く側にならないとわからなかったことを、数多く学ぶことができました。商品の補充というのは予想していましたが、目的の商品が探しやすいように、商品ラベルが前を向くようひとつひとつ手作業で直したり、賞味期限のチェックや奥にあって見えにくい商品を前へ移動するという「前出し作業」など、細かい仕事が山のようにありました」

バックヤードではみかんの袋詰めをしている生徒。重さを量って均等に袋に詰めます。「最初は何グラムっていう感覚が掴めなくて時間がかかったけど、徐々にコツを掴んで素早く袋詰めできるようになると、楽しいです」と話してくれました。

「全ての作業はお客さんが利用しやすいお店にするためのことなんです」と、一番大事なことに気付くことができました。

thank you mail

札幌市立北白石中学校 2年 前野 彩花

私がラッキーに行って感じたのは、「とにかくお客さんを大事にしていた」というのが一番印象的でした。自分達が、お客さんのいる店内から出て行くときは「ありがとうございました」と言い、店内にまた入るときは「いらしゃいませ」と言います。あいさつをきちんとして礼儀正しいなあ...と思いました。私がお客さんとしてラッキーに行ったときは、この事を知りませんでした。今回の職業体験で、初めて気が付いたことや、今まで知らなかったことを多く知ることができました。また、お店の方々は、何も知らない私たちに、優しく詳しく教えてくださいました。本当に嬉しかったです。



(株) 藤川アルミ工業

自分で作った自慢のサッシ



「使ったものはその都度片付ける。常にキレイにしていなくて危ないからね」と、整理整頓された道具がたくさん収納してある工場で、窓枠に網を張る作業を体験。見た目以上に硬い網を、緩まないように引っ張りながら必要な大きさにカッターで切ります。「力を加えないと切れないので気を付けてね」という職人さんの言葉を胸に、慎重に、正確に切っていきます。でき上がった網戸を見て「うまいね!」と褒められ「その調子で次!」と、サッシの組み立てに挑戦します。「お父さんが似たような仕事をしているので、少しやったことがあります」というだけあって「丁寧・素早く・安全」で、何も言うことはありません!「何度も褒められて生徒も照れながら「これで家の手伝いのときも役に立つかなと思います」と自信たっぷり。「電動の機械は初めて使ったけど、うまくできました」「ものすごい種類のネジが置いてあって、見ているだけでワクワクします」と、この仕事の楽しさを見つけたようです。

thank you mail

札幌市立北白石中学校 2年 石川 幾千生

今回の体験学習での仕事は、工場の方がとても親切に教えてくださったおかげで、無事に終わることができました。というのは、体験学習当日、ぼくはとても緊張して、今日無事に仕事を終えることが出来るのか不安で、頭の中が真っ白になっていましたが、工場の方がとても親切で明るかったので、途中からは安心して学習することができました。普段はあまりさわる機会のない道具を使わせていただいたり、網戸の修理を教えていただけで、とても良い体験になりました。

